

**製品名: AFP マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82947**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	68.6kDa

**抗原情報**

遺伝子名	AFP
別名	AFPD; FETA; HPAFP
遺伝子 ID	174.0
SwissProt ID	P02771
免疫原	HEK293-6e 細胞上清中に発現したヒト AFP (AA: 19-210) の精製された組み換え断片。

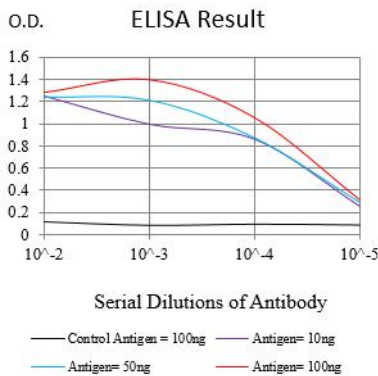
**背景**

この遺伝子は、胎児期に卵黄嚢と肝臓で産生される主要な血漿タンパク質である  $\alpha$ -フェトプロテインをコードしています。成人における  $\alpha$ -フェトプロテインの発現は、肝細胞癌や奇形腫と関連することが多く、進行胃癌の管理において予後予測値を持っています。

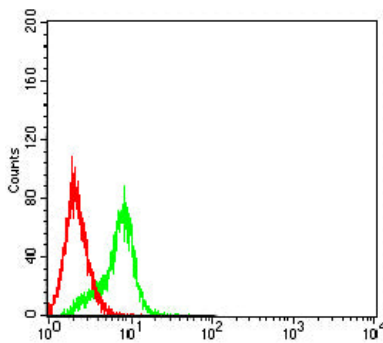
しかし、明らかな病理がない人でも  $\alpha$ -フェトプロテインの遺伝的持続が見られる場合があります。このタンパク質は血清アルブミンの胎児期対応物であると考えられており、 $\alpha$ -フェトプロテイン遺伝子とアルブミン遺伝子は4番染色体上に同じ転写方向で並んで存在します。 $\alpha$ -フェトプロテインは、単量体だけでなく二量体や三量体でも存在し、銅、ニッケル、脂肪酸、ビリルビンと結合します。羊水中の $\alpha$ -フェトプロテイン濃度は、二分脊椎や無脳症のスクリーニングのための腎臓からのタンパク質喪失を測定するために使用されます。

## 研究分野

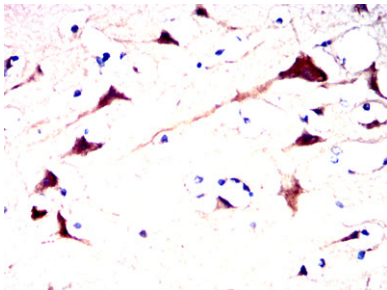
## 画像データ



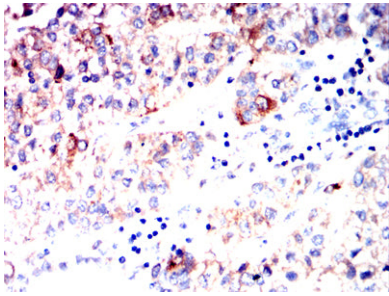
黒線：コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線：抗原 (10 ng) ; 青線：抗原 (50 ng) ; 赤線：抗原 (100 ng)



AFP マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色を伴う AFP マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学分析。



AFP マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。